

仕 様 書

品名

災害時用備蓄物資ハイブリッド毛布

数量

2,520枚

(参考商品 田村駒株式会社製 サイエンスクロス)

※すべて同一商品（同等品であっても）でそろえること。）

買入れの目的

昨今の防災備蓄倉庫の事情に鑑み、軽量且つコンパクトなハイブリッド毛布を調達する。

履行場所

門真市立沖小学校【所在地：門真市沖町 28 番 1 号】

納入期日

① 令和 7（2025）年 7 月 22 日（火）から 8 月 8 日（金）（土、日除く）

② 令和 7（2025）年 8 月 18 日（月）から 8 月 22 日（金）

①または②の期間内に一括して納入すること。

※納入日については、別途調整するものとする。

その他

保存期限切れの災害用毛布が 300 箱（3,000 枚）ありますので、回収して NTT 門真ビル防災備蓄倉庫【所在地：門真市向島町 2 番 24 号】 1 階に移動してください。

寸法：53 cm×72 cm×33 cm

重さ：約16.5kg/箱

品質

素材

レーヨン40%・吸湿発熱性合成繊維24%・ポリエステル20%・アクリル16%程度

構成

ニードルパンチ不織布＋熱線反射保温加工生地＋両面樹脂加工

重量

465 g（±10%）/枚

寸法

140cm×210cm以上

色相

オフホワイト系無地

加工

四方ヘム加工とすること。

難燃性

公益財団法人日本防災協会が「防災製品」として認定していること。

特性

吸湿発熱及び輻射熱反射の作用のある機能性素材を使用し、即暖・持続発熱・汗消臭・抗菌防臭の効果があること。

安全性

厚生省令第34号（乳幼児用）ホルムアルデヒド溶出量 $16\mu\text{g/g}$ 以下であること。

また、皮膚感作性試験を実施し化学物質が皮膚に接した場合の評価を得たものであること。

その他

洗濯表示等の法定品質表示ラベルを毛布表面に縫付すること。

包装

圧縮包装

包装は毛布をカビ、虫から長期間保護するために、1枚ごとに次の基準に適合する加工工程及び包装資材を使用すること。

- (1) 毛布の乾燥・除湿処理を行い、32分の1折にして包装し、圧縮にて通常の容積の4分の1程度に圧縮包装する。
- (2) 圧縮包装に使用するフィルムは、焼却してもダイオキシンの発生原因である塩素系ガスを発生しないフィルムを使用すること。
- (3) フィルムについては、下図品質を満たすものを使用すること。
また、フィルムは銀色のものとし、毛布を取り出した後、再活用するための工夫等を絵柄で印刷すること。

引張強度（引張試験）	縦64.6MPa以上 横74.0MPa以上
引張伸度（引張試験）	縦94% 横86% 以上
引裂強度（引裂試験）	縦1250N/cm以上 横1170N/cm以上
熱封かん強度	61.3N/15mm以上
透湿度	$0.81\text{ g/m}^2 \cdot 24\text{h}$ 以下

梱包

- (1) 圧縮包装した毛布10枚を一梱包として、高さ305mm（ $\pm 5\text{mm}$ ）×幅390mm（ $\pm 5\text{mm}$ ）×奥行305mm（ $\pm 5\text{mm}$ ）以内の耐久性段ボール（JIS Z1516 両面段ボール 1種S-1 最大破裂強さ640KPa以上）に入れる。
- (2) 合わせ目を布粘着テープでH字型に封をし、箱の外側をポリプロピレン製バンドで十字にかけ熱溶着する。

提出書類

- (1) 公益財団法人日本防災協会の防災製品認定書の写し
- (2) ホルムアルデヒド（乳幼児用）検出の品質検査報告書の写し
- (3) 皮膚感作性試験結果の写し
- (4) 公的機関によるフィルムの物性試験報告書の写し
- (5) 毛布製造業者の出荷証明書
- (6) 毛布製造業者の自主検査による、汗消臭・抗菌活性値の検査データ

支払条件

完了払

その他

- (1) 納入時に抜き取りによる商品の検品を受けるものとし、その費用については業者負担とすること。
- (2) 納入の際に発生したごみなど不要なものは持ち帰ること。
- (3) 納入時、施設内のエレベーター使用可能。但し、市民（利用者）に優先的に使用していただけるようにすること。また、車両の乗り入れや台車等の移動時などは付近の安全確認を確実にを行い、納品時に事故等が起きないように細心の注意を払うこと。
- (4) その他、疑義が生じた場合は、危機管理課と協議すること。

担当課：総務部危機管理課 大家迫
電話番号：06-6902-5812 F A X：06-6902-4935
メール：bousai@city.kadoma.osaka.jp